

ESGデータ（E／環境）

U B E マシナリーにおける環境負荷の全体像

インプット

項目	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
総エネルギー投入量 原油換算量	KL	3,464	3,599	3,522	3,429	3,148	3,031	2,907

アウトプット AA:該当データ取扱いなし

項目	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
大気排出 GHG	t-CO2e	11,344	11,890	11,519	11,284	9,713	9,646	9,538
Sox	t	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
NOx	t	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AA
ばいじん	t	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AA
PRTR法対象物質	t	0	0	0	0	0	0	0
土壌排出 PRTR法対象物質	t	0	0	0	0	0	0	0
水域排出 排出水量	千m ³	79.7	80.8	98.2	121.9	124.8	105.0	96.7
COD	t	0.8	0.9	1.2	1.1	1.4	1.2	1.1
全りん	t	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2
全窒素	t	1.3	1.3	1.7	1.7	2.1	1.7	1.4
PRTR法対象物質	t	0	0	0	0	0	0	0

U B E マシナリーにおける水資源の利用状況

水資源投入量^(注)

項目	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
上水道水	千m ³	84.8	86.0	104.5	129.7	132.7	111.7	102.9

排出水量

項目	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
海域	千m ³	79.7	80.8	98.2	121.9	124.8	105.0	96.7

(注)水資源投入量は、環境省の「環境報告ガイドライン2018年度版」に準拠しています。これは、外部から事業所内に取水した水量を指します。

環境保全：環境会計

経済効果

項目	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
実収入効果	有価廃棄物の売却額	億円	0.46326	0.52975	0.98557	0.89008

環境保全：環境負荷工場別データ

項目	単位	S O x				大気への排出量 N O x				ばいじん			
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
U B E マシナリー	t	0.1	0.1	0.1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-

項目	単位	C O D				水域への排出量 全りん				全窒素			
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
U B E マシナリー	t	1.1	1.4	1.2	1.1	0.2	0.3	0.2	0.2	1.7	2.1	1.7	1.4

環境保全：PRTR

2020年度のPRTR法対象物質の排出/移動の総量

項目	単位	取扱量	総排出量				総排出量 2019年度比 増減率	移動量	PRTR法対象 物質
			大気	公共用水	土壌	合計			
U B E マシナリー	t	61	45.8			45.8	2.6%	18	

2021年度のPRTR法対象物質の排出/移動の総量

項目	単位	取扱量	総排出量				総排出量 2020年度比 増減率	移動量	PRTR法対象 物質
			大気	公共用水	土壌	合計			
U B E マシナリー	t	43	30.6			30.6	-29.9%	5.2	

2022年度のPRTR法対象物質の排出/移動の総量

項目	単位	取扱量	総排出量				総排出量 2021年度比 増減率	移動量	PRTR法対象 物質
			大気	公共用水	土壌	合計			
U B E マシナリー	t	35	25.5			25.5	-17.7%	4.4	

2020年度のPRTR対象個別物質の排出/移動（排出量上位10物質+ダイオキシン類）

政令 指定番号	化学物質名	CAS No.	単位	取扱量	排出量				排出量 2019年度比 増減率	移動量
					大気	公共用水	土壌	合計		
300	トルエン	108-88-3	t	16	13.3	0.0	0.0	13.3	-2.9%	1.2
76	イブシロン-カプロラクタム	105-60-2		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
240	スチレン	100-42-5		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
134	酢酸ビニル	108-05-4		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
80	エチルベンゼン	-		15	13.9	0.0	0.0	13.9	22.0%	1.3
53	クロロジフルオロメタン	100-41-4		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
392	ノルマルヘキサン	110-54-3		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
213	N、N-ジメチルアセトアミド	75-45-6		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
128	クロロメタン	71-43-2		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
405	ほう素化合物	127-19-5		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
243	ダイオキシン類 ^(注) (mg-TEQ/年)	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	

(注) 異種の混合物

11.36

2021年度のPRTR対象個別物質の排出/移動（排出量上位10物質+ダイオキシン類）

政令 指定番号	化学物質名	CAS No.	単位	取扱量	排出量				排出量 2020年度比 増減率	移動量
					大気	公共用水	土壌	合計		
300	トルエン	108-88-3	t	16	12.6	0.0	0.0	12.6	-1.2%	2
76	イブシロン-カプロラクタム	105-60-2		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0
134	酢酸ビニル	108-05-4		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0
392	ノルマルヘキサン	110-54-3		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0
80	キシレン	-		13	9.6	0.0	0.0	9.6	0.0%	1.4
104	クロロジフルオロメタン	75-45-6		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0
128	クロロメタン	74-87-3		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0
53	エチルベンゼン	100-41-4		8.8	7.6	0.0	0.0	7.6	-42.5%	1.1
400	ベンゼン	71-43-2		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0
213	N、N-ジメチルアセトアミド	127-19-5		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0
243	ダイオキシン類 ^(注) (mg-TEQ/年)	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0	

(注) 異種の混合物

9.75

2022年度のPRTR対象個別物質の排出/移動（排出量上位10物質+ダイオキシン類）

政令 指定番号	化学物質名	CAS No.	単位	取扱量	排出量				排出量 2020年度比 増減率	移動量
					大気	公共用水	土壌	合計		
300	トルエン	108-88-3	t	13	10.4	0.0	0.0	10.4	-17.5%	1
76	イブシロン-カプロラクタム	105-60-2		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0
134	酢酸ビニル	108-05-4		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0
392	ノルマルヘキサン	110-54-3		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0
80	キシレン	-		10	7.4	0.0	0.0	7.4	-25.8%	0.9
104	クロロジフルオロメタン	75-45-6		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0
128	クロロメタン	74-87-3		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0
53	エチルベンゼン	100-41-4		8.1	7.1	0.0	0.0	7.1	-8.5%	0.9
400	ベンゼン	71-43-2		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0
213	N、N-ジメチルアセトアミド	127-19-5		-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0
243	ダイオキシン類 ^(注) (mg-TEQ/年)	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0	

(注) 異種の混合物

産業廃棄物の処理量

年度	単位	発生量	内部			排出量	外部		
			減量化量	リサイクル量	埋立処分量		減量化量	リサイクル量	最終処分量
2016年度	t	3669.9	0.0	0.0	0.0	3669.9	23.8	3581.8	64.3
2017年度	t	4080.1	0.0	0.0	0.0	4080.1	24.0	3989.5	66.6
2018年度	t	4012.3	0.0	0.0	0.0	4012.3	23.9	3919.3	69.1
2019年度	t	3498.7	0.0	0.0	0.0	3498.7	11.6	3432.9	54.2
2020年度	t	3054.5	0.0	0.0	0.0	3054.5	23.3	2979.5	51.7
2021年度	t	3269.9	0.0	0.0	0.0	3269.9	25.3	3189.3	55.3
2022年度	t	3106.5	0.0	0.0	0.0	3106.5	29.1	3014.8	62.6

地球環境問題：地球温暖化対応

温室効果ガス（GHG）排出量

項目	範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
スコープ1	※1	t-CO ₂ e	801	725	554	463	378
スコープ2	※1	t-CO ₂ e	10,710	10,545	9,144	9,169	8260
合計		t-CO ₂ e	11,511	11,270	9,698	9,632	8,638

事業者の燃料使用等による直接GHG排出量

他社から供給を受けた電気、熱の利用により発生した間接GHG排出量

温室効果ガス排出量（カンパニー別）2020年度実績

項目	単位	スコープ1	スコープ2	合計
U B E マシナリー	t-CO ₂ e	554	9,144	9698

温室効果ガス排出量（部門別）2021年度実績

項目	単位	スコープ1	スコープ2	合計
U B E マシナリー	t-CO ₂ e	463	9,169	9632

温室効果ガス排出量（部門別）2022年度実績

項目	単位	スコープ1	スコープ2	合計
U B E マシナリー	t-CO ₂ e	378	8,260	8638

温室効果ガス種別排出データ

項目	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
CO ₂	t-CO ₂ e	11,284	9,698	9,646	9,538
内訳					
エネルギー起源CO ₂ （注）		-	-	9632	9522
非エネルギー起源CO ₂ （廃棄物由来含む）		-	-	14	16
CH ₄ ^{※1}		35	35	36	35
N ₂ O		15	15	15	15
HFC ^{※1}		1	1	1	1
PFC		0	0	0	0
SF ₆ ^{※1}		0	0	0	0
NF ₃		0	0	0	0
合計		11,335	9,749	9,698	9,589

※1 10,000 t CO₂e未滿

（注）は、第三者検証による保証を受けた数値になります。詳細は保証書を参照願います。

CO₂排出原単位（単位生産量当たりのGHG排出量）

項目	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
CO ₂ 排出原単位	t-CO ₂ e/千h	11.2	10.54	10.45	9.69

省エネ法定定期報告値生産量で原単位を算出（2020年度実績）

単位：t-CO₂/千hは生産量（1000時間/年）に対するCO₂排出量（トン）としている

エネルギー消費データ

項目	単位	2019年度		2020年度		2021年度		2022年度	
		合計	再エネ由来	合計	再エネ由来	合計	再エネ由来	合計	再エネ由来
燃料の消費量（バイオマス）	MWh/年	0	0	0	0	0	0	0	0
購入電力の消費量（再エネ電力）		0	0	0	0	0	0	0	0
購入蒸気の消費量		0	0	0	0	0	0	0	0
自家発（再エネ）（太陽光発電）		0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	0	0	0	0	0

四捨五入の関係で合計が合わない場合があります。

燃料種別

項目	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
一般炭	KL/年	0	0	0	0
灯油・軽油		252	188	152	110
LNG液化天然ガス		0	0	0	0
LPG液化石油ガス		15	11	11	16
石油コークス		0	0	0	0
重油		2	2	1	1
副生ガス・油		0	0	0	0
バイオマス		0	0	0	0
合計		269	201	165	127

マネジメントシステム取得状況（環境）

*労働安全衛生マネジメントシステムはこちらへ（S/社会）

環境マネジメントシステム

【カバー率* 100%】

会社	事業所	EMS	取得年月	登録機関
U B E マシナリー(株)	本社工場・名古屋事業所等	ISO14001	1999年11月	LRQA リミテッド

* U B E マシナリーの中で、当該マネジメントシステムを運用している関連拠点の割合